科目基礎		専門学校	開講年月	芟│平成29年度	夏(2017年度)	授	受業科目	政治経済		
	楚情報				,	, ,,,,,				
<u>- 1 日 至 7</u> 科目番号	ACTIOTIC .	0009			科目区分		一般 / 必何	 冬		
授業形態 授業						上単位数	履修単位:			
開設学科				81			3	_		
開設期		通年				対象学年				
<u>//i.bz///i</u> 教科書/教		<del></del>	 学校 新政治・経	1						
担当教員	(1)	野本 敏		// ( <u>4</u> X/\///////////////////////////////////	N E PU					
<del></del>	西	1277 197.	<u> </u>							
		5m L D-	* 国実汁の特別に		ログキス					
<u>2. 資本</u> ルーブリ	主義経済の特	持質や財政	・金融などの機能	について理解し、記	説明できる					
<u> </u>	<u> </u>		理想的な到達	煙淮的が到過	標準的な到達レベルの目安 未到達レベルの目安					
				を 基本原理と、日本国		民主政治の基本原理と、			100日女 基本原理と、日本国憲	
評価項目1				詳細に理解できる		法の特徴を理解できる			型解できない 関解できない	
評価項目2	2		資本主義の特 の機能を詳細	詩質や財政・金融な 囲に理解できる	ど 資本主義の特の機能を理解	資本主義の特質や財政・金融な の機能を理解できる		資本主義の特質や財政・金融など の機能を理解できない		
 学科の到	到達目標項	1目との関	 <b>具</b> 係		•			•		
	a 情報 (4)-									
教育方法										
概要	· · -	現代の料		 を理解し、その解 <b>※</b>	 史策について老察 <sup>.</sup>	することで	、批判的思想	考力の育成をな	 かざす。	
	 め方・方法			形式で行う。必要に				272-7 F170 C0		
注意点		企業人を組みがる		は、政治経済の知識 前日までに教科書を	載が必要不可欠でる を通読し、授業後(	 あり、本授 に家庭で復	業内容の完全 習すること	全理解と自学自 が望ましい。も	自習への積極的な取り 毎回の授業には必ず教	
授業計画	 動	科書を持	<del>5</del> 参してください	。講義は静かに聴き	き、質問があれば	まを挙げて	発言を求める	るか、授業後に	こお願いします。	
		週	授業内容			週ごと	この到達目標			
	1stQ	1週	ガイダンス、政			政治と法の機能を理解する				
		2週	人権保障と法の				社会契約論と人権保障の意義を理解する			
		3週		と世界の政治体制	•		民主政治の意義と制度を理解する			
		4週	日本国憲法の基本原則				日本国憲法の成立史と基本原理を理解する			
		5週	平和主義と自衛隊						全会保障について理解する	
		6週	基本的人権の保			自由権と平等権を理解する				
		7週	基本的人権の保			社会権と新しい人権を理解する				
		8週	国会の組織と立			国会の地位、組織と権限を理解する				
前期		9週	中間試験							
		10週	試験返却と解説		試験の解説とまとめを行う					
		11週	内閣の機構と行			1	議院内閣制と内閣の権限を理解する			
	2ndQ	12週	裁判所の機能と			司法権の独立と裁判制度を理解する				
		13週	地方自治制度と			地方自治のしくみと住民の権利を理解する				
		14週	政党政治と選挙			政党の役割と選挙制度を理解する				
		15週	国際社会と国際		国際法の意義と国際連合の役割を理解する					
		16週	期末試験							
		1週	経済社会の発展	<u> </u>		資末 🗎				
		2週	経済社会の発展	-			資本主義体制の課題と社会主義体制の特徴を理解			
後期		3週	経済主体と経済	-			企業の役割と株式会社のしくみを理解する			
		4週	市場経済の機能				市場機構と独占禁止の意味を理解する			
	3rdQ	5週	経済成長と景気				各種の経済指標と景気変動の意味を理解する			
		6週	財政のしくみと				財政と租税の意義を理解する			
		7週	金融のしくみと	-			財政と相続の急義を理解する   金融市場のしくみと金融政策を理解する			
		8週	中間試験		217 [17]	14   14   17   17   17   17   17   17				
		9週	試験返却と解説		計験の	試験の解説とまとめを行う				
		10週	物価の動きと影			インフレとデフレの意味と影響を理解する				
		11週	日本経済の歩み			戦後からバブル経済までの歴史を理解する				
		12週	日本経済の歩み		バブル崩壊後の日本経済の近況を理解する					
	4thQ	13週	農業の現状と消			農業問題と消費者問題を理解する				
		14週	労働問題		労働者の権利と現状を理解する					
		15週	社会保障制度				割自の作列と現代を達解する   会保障制度の内容と課題を理解する			
		16週								
評価割る	<u>↓</u> ≙	10/2	ナートルラス							
		 除	発表	相互評価	態度	<del>.1.°</del> _	トフォリオ	その他	合計	
<u> </u>		7X	光衣	7日生計1四	忠反	ハー	トノオリオ	ここりが出	□ ē l	
	割会の		0	lo	lo.	110		lΩ	100	
総合評価割る	割合 90		0	0	0	10 10		0	100	

分野横断的能力	ln	ln	0	ln	ln	ln	l n
ノノエデリ央ロハレン月ピノノ	10	10	U	10	10	10	U